

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 15 日 (2007.3.15)

【公開番号】特開 2005-316647 (P2005-316647A)
 【公開日】平成 17 年 11 月 10 日 (2005.11.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-044
 【出願番号】特願 2004-132748 (P2004-132748)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/50 (2006.01)

H 0 1 L 21/82 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/50 6 6 6 Z

H 0 1 L 21/82 C

H 0 1 L 21/82 T

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 1 月 31 日 (2007.1.31)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 9
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 9】

請求項 8 に記載の集積回路の配線解析方法であって、

前記工程 (m) の前記配線解析は、請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 つに記載した集積回路の配線解析方法を用いることを特徴とする集積回路の配線解析方法。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 10
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 10】

集積回路が複数の階層モジュールで構成され、ネットリストが階層的に記載される集積回路の配線解析を行う方法であって、

(n) 前記ネットリストの一部に不完部分又は欠落部分が存在する場合、当該部分を所定のセルモデルで置換する工程と、

(o) 前記工程 (n) 後の前記ネットリストに対して、請求項 1 乃至請求項 9 のいずれか 1 つに記載した集積回路の配線解析方法を用いる工程とを備える集積回路の配線解析方法。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 11
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 11】

集積回路のネットリストを生成する論理合成方法であって、

(p) 論理合成されたネットリストに対して請求項 5 乃至請求項 7 のいずれか 1 つに記載した集積回路の配線解析方法を用いて、各階層における前記階層モジュールの全体回路の前記配線困難指数と各階層における前記階層モジュールの上層回路の前記配線困難指数

を算出する工程と、

(q) 所定の値より大きい前記配線困難指数を有する前記階層モジュールの回路に対して、回路構成を再構成し、再度論理合成を行い前記ネットリストを生成する工程とを備える論理合成方法。